

資産計上額(=仕訳例1行目の長期未払金):

月額リース料 78,960 円 × 60 回 + 税込み買取価格 (315,000 円) + 助成金 2,000,000 円  
= 7,052,600 円

この場合、リース料の総額(4,737,600 円)に税込み買取価格(315,000 円)を加算した農業者の総負担額を長期未払金(5,052,600 円)として計上することになります。また、この総負担額に助成金を加算した金額が資産計上額(7,052,600 円)になります。

DMSの基盤となっている酪農専門の会計ソフト「e酪農経営」では、元帳の入出金画面または経費伝票の入力で資産購入の仕訳(左記1・2行目)が自動作成されます。リースの場合は、経費伝票から入力したうえで、振替伝票を起動して未払金から長期未払金に振り替える仕訳や補助金の未収計上、長期未払金と長期未収入金の相殺の仕訳(3～5行目)を追加してください。

また、「e酪農経営」は、圧縮記帳にも対応しています。資産購入の登録によって減価償却資産台帳に自動で追加されますが、この減価償却資産台

帳からその資産を選択して修正ボタンで償却資産登録の画面を呼び出して圧縮チェックボックスにチェックを付けて圧縮額を入力するだけで、上記の圧縮記帳の仕訳(6行目)を自動で作成してくれます。

また、圧縮記帳をした場合には、減額後の取得価額に基づいて減価償却費を再計算して設定し直します。

来月は、畜産経営力向上緊急支援リース事業の「減価償却費の計算」です。

組合員の  
皆様へ

## 酪農家経営管理支援システム DMSシステム Dairy-farm Management Support System

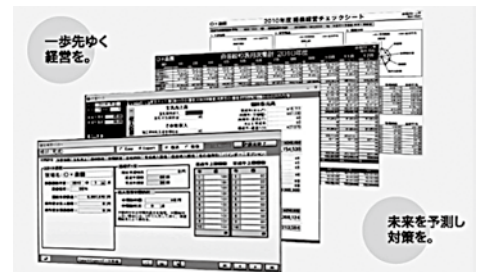
ご利用を検討下さい。→ご用命は広酪事業推進課(電話 0824-64-2072)まで

### 【目的】

DMSシステムは、月次決算を行い、日々の経営管理を徹底するためのシステムです。その場しのぎではなく、5年後、10年後を見据えた牧場経営のシミュレートを行い、経営管理と飼養管理を一体化したサポートを実現します。経営管理の副産物として青色申告書も作成することができます。

### 【月次決算を実現するために】

経理処理に時間を掛けるのは、本末転倒です。DMSシステムでは酪農専用の会計ソフト『e酪農経営』を使用することにより、簿記の知識が無い方でも入力できるように配慮しています。また、組合の乳代精算データをインポートする機能もありますので、乳代精算に関する項目は入力を省くことが出来ます。(組合のシステムによりインポートが不可能な場合もあります)



### 【乳代精算書データインポート】(イメージ)





## 森税理士の「ちょっと気になる税務のはなし」

第65回

アグリビジネス・ソリューションズ株式会社  
代表取締役 森 剛一氏

税務相談窓口  
事業推進課 経営指導相談係  
■問い合わせ先  
TEL : 0824-64-2072 Fax : 0824-64-2233

# 畜産経営力向上緊急支援リース事業の経理処理

今年度は、畜産経営力向上緊急支援リース事業（平成 24 年度補正予算）が実施され、「畜産経営における生産性や飼料自給率の向上に必要な機械」の 1 / 3 補助(注 1) によるリースを利用した方も多ようです。

ところで、畜産経営力向上緊急支援リースなど助成付きリースは、一部の事業を除き、原則として「所有権移転リース」に該当し、税務上はリース物件の売買があったものとして取り扱われます。

このため、賃借人はリース物件を資産に計上して減価償却することになります。この際、賃借人は、実質的な助成金交付対象者として助成金相当額を国庫補助金等で取得した固定資産等による圧縮記帳をすることができます。また、消費税については、助成金控除前のリース料総額の全額を課税仕入として仕入税額控除を行います(注 2)。

(注 1) 飼料生産受託組織等の経営の高度化に必要な機械は 1 / 2 補助となります。

(注 2) 契約において利息相当額を明示した場合には、リース料総額のうち利子相当額は非課税として取り扱われることとなりますが、利息相当額が明示されていない場合には、リース料総額の全額を課税仕入れとして取り扱うことができます。

## ■助成付き所有権移転リースの経理

### リース契約時の経理

たとえば、税抜き物件価格 6,000,000 円(税込み 6,300,000 円)、リース期間終了後の税抜き買取価格 300,000 円(税込み 315,000 円)、助成金(リース料助成・税抜き物件価格の 1/3) 2,000,000 円で、リース期間 60 ヶ月(5 年間)、契約書に記載された月額リース料合計額が 78,960 円(リース料総額 4,737,600 円) のリース契約を締結した場合の仕訳は次のとおりです。

(仕訳例) リース契約を締結したとき

(単位：円)

行	借方科目	税	金額	貸方科目	税	金額
1	機械装置	課	6,716,762	未払金	不	7,052,600
2	仮払消費税等	課	335,838			
3	未払金	不	7,052,600	長期末払金	不	7,052,600
4	未収入金	不	2,000,000	国庫補助金収入	不	2,000,000
5	長期末払金	不	2,000,000	未収入金	不	2,000,000
6	固定資産圧縮損	不	2,000,000	機械装置	不	2,000,000